



東播磨

きらつとVision

明石市
加古川市
高砂市
稲美町
播磨町

第16号

CONTENTS

- ◆ 第10期東播磨地域ビジョン委員会が発足しました！
- ◆ 実践活動グループの紹介
- ◆ 委員長からの挨拶
- ◆ プロジェクトチームの紹介
- ◆ 全体会、学習会を開催しました！
- ◆ 新地域ビジョンを策定中です！

第10期 東播磨地域ビジョン委員会が発足しました!

心地いいまち

安らぎとぬくもりを
感じられる

TEAM☆AGE²

TEAM☆AGE²は、毎月の定例会の中で主に4領域(①地域の高齢化②地域の共生③地域防災④地域コミュニティ)を中心に、地域との結びつきに対してどのような活動が必要なのかを考える活動を行っています。



美しいまち

自然と文化の
豊かさを感じられる

東播磨コミュニティプランナーズ

市街地にあるため池や水辺の未来とまちづくりについて、考え、取り組んでいます。今年は「現状を知る」をテーマに、川の防災と池の水質を題材とするリモートイベント開催を計画しています。リモートでもできること、リモートだからできること、そして今できることをしっかりと考え実践していきます。



東播磨3市2町(明石市・加古川市・高砂市・稲美町・播磨町)に関わる人々が「こんな地域にしたい」という夢や、それを実現するための取組などを描いた東播磨地域ビジョン。

令和2年4月、第10期東播磨地域ビジョン委員会が始動しました。これから2年間、ビジョンが描く将来像の実現に向けた取組について考え、話し合い行動していきます。

「楽しいビジョン委員会活動を目指して」

第10期の東播磨地域ビジョン委員会の活動も4月から2年目に入ります。

1年目を振り返るとやはり「新型コロナ」の影響で実質的には6か月の活動期間になりました。7月から10月まで4回全体会を開催し、「東播磨地域ビジョン」の実現に向けて、6つの実践活動グループが活動を開始しました。私が今期のビジョン委員会で、大切にしたい事として、①東播磨地域ビジョン委員になって「楽しい」「おもしろい」と思ってもらえるような委員会の運営を目指します。②ビジョン委員会は、委員一人ひとりが対等な立場で主体的に参画する組織です。参加する委員が言いたいことを言える雰囲気づくりと多様な意見を認め合うことを大切にします。

③学習や交流を通し、自分自身のスキルアップだけではなく、地域活動に活かせるように、お互いが学び合い教え合う事を大切にします。

以上の3点を大切に、新型コロナ禍で活動の制約などがありますが、委員の皆さんが知恵を出し合い楽しい東播磨地域ビジョン委員会の活動にしていきたいと思います。

第10期
東播磨地域ビジョン委員会
委員長 大川 保



楽しいまち

自分らしさと生きがいを感じられる

ハートランドぐり石ネット

参画と協働の考え方をベースに、楽しい東播磨の実現の「夢」に近づくため、住民主体の活動を柱として、人と人との交流をはじめ、自らが活動の源泉となり、地域の人々が活躍できるような舞台をつくってきました。1人の100歩より100人の1歩を大切にという意識で、いろいろな活動を進めています。

10期では地域活動家と連携した「てくてくハイク」の活動をしました。



夢のたね

夢のたね「職業人と語ろう」は、児童に様々な職業体験をしていただき、仕事の楽しさを体感していただくイベントを実施しています。

これからは社会に開かれたイベントに進化していきます。



東播磨 地域ビジョン 4つの将来像

これからの東播磨を
こんな地域にしたいという姿を
イメージしています

実践活動グループについて

実践活動グループは、それぞれ4つの将来像の実現を目指し、東播磨地域ビジョン委員を中心とした活動を行っているグループです。

力強いまち

誇りと可能性を感じられる

輪友ネット

輪友ネットは東播磨の良さ、及びサイクリングの楽しみを情報発信すると共にコロナ禍での新たな生活様式が求められるこの機に、3密を避ける移動手段としての自転車利用の推進にも繋がる活動をしています。



らくがく倶楽部

「東播磨地域文化施設の連携、ネットワーク化に向けて」東播磨地域には、文化の中核を担う多くの魅力ある文化施設が存在します。

その文化施設の連携化、ネットワーク化を目指し、地域の活性化の一助となるよう活動しています。



プロジェクトチームの紹介

広報チーム

ビジョン室運営の軸として

- ①交流や知識を深める
- ②意見交換ができる
- ③事業を起こす準備ができる

など、ビジョン委員会の活性を後押しし活動の拠点として、今期よりビジョン室管理運営チームは生まれ変わりました。

チームリーダー 金城富仁

ビジョン室 管理運営 チーム

広報チームでは、東播磨地域のビジョン

「水辺・ものづくりのまちで生きる」を実現するために取り組む、夢や理想像を描いた多彩な活動をより多くの人に発信し、我々の地域づくり活動や活動する思いなどを伝えられるように広報活動を行ってまいります。

チームリーダー 小林大輔

全体会・学習会を開催しました！

第10期東播磨地域ビジョン委員会では、それぞれの委員の積極的な交流を図るため、7月以降、計4回全体会を開催しました。

また、委員のスキルアップを図るため学習会を開催し、「東播磨地域の魅力と資源」や「グループワークを進めるコツ」など、地域活動を進める上で必要な知識やノウハウを学びました。



新地域ビジョンを策定中です！

東播磨地域に関わる人々が、「住む」「育つ」「学ぶ」「働く」などの様々な生活の場面を想定し、これまで育んできた資源や財産を最大限に生かしながら、多様な価値観に応じた豊かさや、生活の楽しさを実感できる地域づくりの方向を提案した東播磨地域ビジョン策定から20年。改定から10年近い時が経ち、世界も日本も大きく変化する中であって、今後の兵庫づくりの方向性を県民と共に考え直すことが必要です。

現行ビジョンに変わる新ビジョンを令和3年度末に策定することを目指し、様々な社会潮流の調査研究と、それを踏まえた東播磨地域の新たな将来構想の検討を進めます。